

# 週報

国際ロータリー第 2660 地区

令和 7 年 6 月 24 日



## 豊中ロータリークラブ

第 3047 例会

第 2641 号

広めよう ロータリーの心 地域とともに

創立 1959 年 6 月 16 日

2024~25 年度  
国際ロータリー会長  
ステファニー・アーチック  
(マクマーリー・ロータリークラブ)

Rotary  
Toyonaka



2024.7~2025.6  
会 長 眞下 節  
副 会 長 村司辰朗  
幹 事 米田 眞  
雑誌・広報・会報委員長  
小寺潤一

### 本日（6月24日）のプログラム

「一年を振り返って」

会 長 : 眞下 節  
副 会 長 : 村司辰朗  
幹 事 : 米田 眞

— ニ コ ニ コ ク イ ズ —



### 次回（7月 1日）のプログラム

「新年度運営方針」

会 長 : 松本 悟  
副 会 長 : 矢口 正登  
幹 事 : 藤田 充男

### 会長の時間

「高齢になって脳機能は全開する」

2024-25 年度 会長 眞下 節

6 月 10 日例会の会長の時間で高齢者の間で深刻な問題となっている認知症についてお話ししました。しかし、認知症になる高齢者はむしろ少数で、多くの高齢者の頭の中はむしろ冴え切っていると言われていす。コロンビア大学公衆衛生大学院のロウ教授らは、平均年齢 77 歳の 2,000 人以上を対象にした 16 年間の追跡研究では、認知症を発症しなかった 3/4 の人々の認知機能は全くと言っていいほど低下していないことを明らかにしました。そして、70 歳を超えると年を取ることに良いことは一つもないという通説は間違いであると断言しています。「年を重ねることで向上するものがある」とも述べています。また、テキサス大学の神経学者パーク博士は、「高齢者は知識の面で本領を発揮し、若年成人よりも優れた問題解決策を導き出す能力が高い」と述べています。さらに、スタンフォード大学長寿センター初代所長で心理学者のカーステンセン博士は、脳の認知機能は 60 歳ごろから個人間のばらつきが大きくなっていくが、「80 歳代の人の中に地球上で最も賢い人々が含まれている」と意味深なことを述べています。

一方、わが国でも（KK）感性リサーチ代表の黒川伊保子氏は、「脳は 28 年ごとに性質を変えていく」装置であり、第 3 サイクル目に当たる 56 歳から 84 歳までは脳の出力性能が最大となる時期で、直感が働いて正解が瞬時に出てくると述べています。

私を含め皆さまも脳の機能が全開となる第 3 サイクル目の真ただ中に生きておられるようですので、それを信じて今後も元気に活動していきたいと思ひます。

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

事務局・例会場：〒560-0021 豊中市本町 3 丁目 1 番 16 号 ホテル アイボリー内  
TEL 06-6858-1551 FAX 06-6857-0011

例 会 日 時：毎週火曜日 12 時 30 分より  
事 務 局：9 時～15 時（土日祝を除く）

H P ア ド レ ス： <https://toyonaka-rc.jp>

メー ル ア ド レ ス： [jtrc2660@sun-inet.or.jp](mailto:jtrc2660@sun-inet.or.jp)

☆出席報告☆

	第3046回	第3043回
例会日	6月21日	5月27日
① 会員数 A	29	29
(内出席免除者)	6	6
② 出席義務者数	23	23
③ 出席義務者出席数	13	13
④ 出席免除者出席数	3	3
⑤ メイクアップ数		2
⑥ 出席義務者欠席数	10	12
出席率 %	61.54%	69.23%

出席率 (3046回) ③+④/②+④ 出席率 (3043回) ③+④+⑤/②+④

幹事報告

- ・東大阪東 RC より  
「2025-26 年度 大輪ゴルフ会開催の予告案内」が届きました。
- ・大阪城南 RC より  
「第 35 回ガバナー杯争奪野球大会のご案内」が届きました。
- ・国際ロータリー第 2660 地区より  
「ハイライトよねやま vol.303」が届きました。  
「モバイル端末で利用可能なアプリ” Rotary Learn” のダウンロードと活用のお願い」が届きました。

掲 示 板

- ・一年を振り返って 本日  
日 時：2025 年 6 月 24 日 (火) 例会時  
会長・幹事・副会長による卓話  
～ニコニコクイズ開催～
- ・国際大会  
開催日：6 月 21 日～6 月 25 日  
場 所：カナダカルガリー
- ・2025-26 年度 新年度運営方針 例会時  
日 時：2025 年 7 月 1 日 (火) 例会時  
会長・幹事・副会長による卓話
- ・豊中市「社会を明るくする運動」  
日 時：2025 年 7 月 1 日 (火) 16:30～  
場 所：駅前広場陸橋上集合
- ・ガバナー公式訪問  
日 時：2025 年 7 月 8 日 (火)  
11:00～11:50 事前懇談会 (会長・幹事)  
12:15～13:30 合同例会  
場 所：ザ・リッツカールトン大阪
- ・2025-26 年度 新年度運営方針  
日 時：2025 年 7 月 15 日 (火) 例会時  
職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・青少年奉仕各委員長  
による卓話

2025 年 6 月 21 日のニコニコ

- ・創立 66 周年おめでとうございます。  
名誉会員 木村、北村各名誉会員  
ゲスト Wong Ting Sam
- 会員  
澤木、豊島、米田、矢口、横田、松尾、武枝  
都井、眞下、志水、岩本、宮田、田畑、藤田  
船橋各会員

ミャンマー大地震義援金

ミャンマー大地震の義援金を 23,000 円送金致しましたことをご報告いたします。

皆様のご協力に感謝致します。

国際奉仕委員長  
藤田 充男



♪本日の唱歌♪



たなばた

作詞：権藤はなよ 作曲：下総皖一

ささの葉さらさら のきばにゆれる

お星さまきらきら きんぎんすなご

五しきのたんざく わたしがかいた

お星さまきらきら 空からみてる

唱歌担当：矢吹嘉孝

☞6月10日の卓話☞

「一年を振り返って」

職業奉仕委員会 委員長 田畑榮彦



今年度の職業奉仕委員会の活動は、先日開催いたしました春の家族会との合同事業で福井県の永平寺、黒龍酒造、丸岡城へと行きました。

残念ながら私は同行することができませんでしたが、皆様のお話より楽しい会になったと聞いております。これからも経費の都合上、春の家族会の親睦事業と一緒に職場見学もさせていただくことになると思います。引き続き親睦委員会と職業奉仕委員会との共同事業に皆様のご協力をお願いするとともに今年度に頂きました皆様のご厚情に感謝申し上げます。

☞6月10日の卓話☞

「一年を振り返って」

社会奉仕委員会 委員長 佐川正治



**今年度大きな活動として補助金を活用した社会奉仕活動です。**

前年度社会奉仕委員会の地区補助金を活用した奉仕活動と実施についてご奉公させていただきます。多機能型事業所みらい様にお邪魔してきました。田端施設長様にご案内して頂き作業風景を見せて頂きました。小物入れづくり、しおり・一筆箋、アクセサリ・キーホルダ、機織り、紙鋤取りの作業をしていました。作業の安全・品質・作業効率・商品開発できるようにマシン（安全・品質・作業効率向上）、プリンター（品質・作業効率向上）、ラック（整理整頓）、シュレッダー（商品開発・個人情報確保）。ワンタッチターフ（販売促進・外部とのコミュニケーション）、パーテーション（個人情報確保）、掛け時計（デジタル化落ち着いて作業できる）ことを目的に寄付させて頂きました。眞下会長と訪問し贈呈式をしてきました。施設の方は、大変喜ばれ感謝されていました。

**恒例社会奉仕活動として**

7月から“社会を明るく運動”に参加してきました。阪急豊中駅前で犯罪・非行を防止する啓発運動に豊中ロータリークラブの皆様とティッシュ配りを行いました。また“交通事故をなくす運動会議”に出席してきました。会場では上席で豊中警察様に横で豊中ロータリークラブへの期待貢献度が大きいと感じました。

「豊中まつり 2024」では豊中ロータリークラブとして市民ふれあい広場で協賛されていました。

「豊中市美術展」ではたくさんの方が作品が展示され豊中ロータリー賞作品も見てきました。来年は表彰式にも参加しプレゼンターを会長に務めてもらいたい。歴史のある展示会で豊中ロータリークラブの長年の貢献度が大きいと感じました。

「豊中・サンマテオ姉妹都市協議会」に参加7月16日～21日サンマテオ国際交流お出迎え19日大阪万博会場「米国ナショナルデー開催」、今後、豊中市と豊中ロータリークラブ様の協力を得ながら社会奉仕・国際奉仕活動ができたと思います。

☞6月10日の卓話☞

「一年を振り返って」

国際奉仕委員会 委員長 藤田充男



2020年にスタート致しましたGG2093716はタイ南部のスラタニ—地区の病院（Bang Na San 病院）へレントゲン機器や外科キット等（総額\$99300）を寄贈いたしました。これ以降は2022年の（GG2236914 総額\$47,000）北部スコタイ県にあるシーサンウォンスコタイ病院に医療機器（人口呼吸器、心電図測定装置）を寄贈しました。

この二つの GG に対しての現地視察はコロナ禍の為できませんでした。今回、7月26日から31日までの期間で GG2093716 の視察を行います。GG2236914 はタイの北部の地域であるためどちらもの視察は難しく、今回は南部の都市 Bang Na San への視察に行きました。今後もシーロム RC と連携し継続奉仕としてタイ国とのグローバルブランド（GG）を申請していきたい。

今回は大阪中之島ロータリークラブ様と一緒にグローバル補助金を申請しました  
GG2459182 経過報告について、タイ北部のスコタイ県にある Srisangworn Sukhothai 病院に ICU 医療機器拡充として、下記医療機器を寄贈する予定となっています。人工呼吸器、除細動器の申請については 2024 年 10 月 2 日承認、2025 年 2 月 25 日に補助金受領しました。医療機器人工呼吸器（スイス製）、除細動器（日本製）の発注を終え 7 月の納品予定です。納品後、納品確認・支払い確認（領収書）して報告書作成して提出予定です。今回は提唱者シーロム RC・協賛クラブ大阪中之島 RC での GG あり協力して最終報告していきたい。

国際交流として国際交流大阪万博について 2024 年 7 月に 2020 年度 GG の確認でタイ大国バンナサン病院に視察でシーロム RC との交流させて頂き、来年は「大阪万博」がありますので是非来てくださるとご案内させて頂きそれが実現しました。

万博での交流の前に豊中 RC 例会に参加して頂き親睦をはかり、大阪中之島 RC 会長も参加して交流を深めました。

万博では日本の誇る技術シンボルである IPS 心臓、大屋根リング、ガンダムを見学しました。また訪問時でのウエルカムディナーを大阪中之島 RC 主催、帰国時豊中 RC 主催行い日本料理を振舞いより一層の交流を深めました。滞在期間も広島～神戸～京都～大阪の観光地での交流も行いました。

今後の国際奉仕委員会としてシーロム RC と継続して GG プロジェクトで国際奉仕活動を行っていききたい。プロジェクトとして疾病予防と治療として病院への医療機器寄付、2025 年 3 月地震の被災地へ水と衛生として被災地の支援活動を行っていききたい。

## 6月10日の卓話

「一年を振り返って」

青少年奉仕委員会 委員長 船橋輝夫



本年度、青少年奉仕事業として豊中市への出前授業の事業化を目指しました。まず豊中市教育委員会を訪問し、これまでの経緯について担当者職員と協議を行いました。その中で、以前に提出された豊中ロータリーの案が現場で不採用になった理由についてもヒアリングを行ったうえで、新たな事業提案を行い、教育委員会の現場が受け入れ可能な書面とすることで合意に至りました。この内容について、理事会で報告と審議をいただき、松本次年度会長と村司会員に「花道」をテーマとした提案書の作成を依頼することとなりました。そして、松本次年度会長から事務局を通じて教育委員会へ提案が提出されたとの報告を受け、これにより次年度事業への具体的な見通しが立つこととなりました。

豊中ロータリーの標語「広げようロータリーの心 地域と共に」の解釈として、出前授業や子ども食堂、その他の青少年奉仕活動がこの標語の意味するところの一つではないかと考えます。私たちの奉仕活動を受けた子どもたちや青少年たちがロータリーの心を肌で感じ、それが 10 年、20 年後にロータリーに参加する意識付けへ繋がると捉えております。目の前の奉仕活動の重要性は言うまでもありませんが、地域社会へロータリーの心を芽生えさせる一助となる活動こそ、地域の青少年奉仕事業の意味するところであると認識しております。